



令和元年度沖縄県 警察官(ヘリコプター操縦士) 採用選考試験案内

令和元年10月15日
沖縄県警察本部

○受付期間 令和元年10月15日(火) ～ 11月29日(金)

※郵送の場合は11月29日(金)必着

○採用試験日 令和元年12月16日(月)

○採用予定日 令和2年4月1日(水)

※問い合わせ先 沖縄県警察本部警務課 〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2
代表電話 (098) 862-0110 (内線)2667

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用時 階級	採用 予定数	職務内容
警察官 (ヘリコプター操縦士)	警部 警部補 巡査部長	若干名	沖縄県警察職員として、ヘリコプターの操縦に従事するほか、警察業務全般に従事します。

2 受験資格

日本国籍を有する者で、次の(1)及び(2)の要件を満たし、かつ、(3)のア、イ又はウの要件を満たす者。

(1) 年齢

昭和35年4月2日以降に生まれた者

(2) 資格

ア 事業用操縦士(回転翼航空機陸上単発タービン機以上)の資格を受験申込受付期間終了時点で有している者

イ 航空無線通信士の資格又はそれと同等以上の資格を有している者

ウ 有効な第一種航空身体検査証明書を有している者

(3) 必要な学識・民間経験(採用時階級別)

ア 警部

高卒程度の学力を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が17年以上(短大卒は15年以上、大卒は13年以上)の者

イ 警部補

高卒程度の学力を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が12年以上（短大卒は9年以上、大卒は7年以上）の者

ウ 巡査部長

高卒程度の学力を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が7年以上（短大卒は5年以上、大卒は4年以上）の者

(4) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条に規定する次の事項に該当する者

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

(1) 試験日時

令和元年12月16日（月）09:30～18:15 ※ 終了時間は受験生により異なります。

(2) 場所

沖縄県警察本部（沖縄県那覇市泉崎1-2-2）

4 選考の方法

試験の種目 (配点)	内 容
適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査を行います。
作文試験 (60)	思考力、総合判断力、文章構成力、表現力についての筆記試験を行います。 〔600字以内、試験時間 1 時間〕
口述試験 (120)	主として人物についての個別面接による試験を行います。 〔1 人あたり25分程度〕

5 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接入手	沖縄県警察本部警務課人事係にて受験申込書を配布しています。
県警ホームページからダウンロードする	沖縄県警察ホームページ(http://www.police.pref.okinawa.jp/) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。

(2) 申込方法及び受付期間

申込方法	<p>◇ 申込先(郵送の場合) 〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2 沖縄県警察本部警務課人事第二係</p> <p>※ 封筒の表に「沖縄県警察官（ヘリコプター操縦士）受験」と朱書きし、簡易書留郵便で郵送してください。</p> <p>◇ 申込手続 受験申込書（必要事項記入、写真貼付）に、</p> <ul style="list-style-type: none">・ 最終学歴の卒業証書の写し又は卒業証明書の写し （卒業見込みの者は卒業見込証明書の写し）・ 航空従事者技能証明書の写し・ 航空無線従事者免許証の写し・ 有効な第一種航空身体検査証明書の写し・ 飛行日誌(Logbook)の写し・ 航空経歴書 <p>を添付し、警察本部警務部警務課又は各警察署に郵送又は直接提出してください。</p>
受付期間	<p>令和元年10月15日（火）から11月29日（金）まで 午前9時30分から午後6時15分まで（土日・祝日を除く。）</p> <p>※ 郵送の場合は、11月29日（金）必着のものに限り受付します。</p>

6 合格発表

	期 日	方 法
合格発表	令和元年12月下旬 若しくは 令和2年1月初旬	沖縄県警察ホームページに掲載するほか、合格者に対して書面で通知します。

7 採用予定日

令和2年4月1日（水）

8 勤務条件等

(1) 給与

ア 沖縄県職員の給与に関する条例により、公安職給料表に基づき、経歴その他に応じて初任給が決定されます。

その他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

イ 昇給は、原則として毎年1回行われます。また、勤務成績、研修成績が優秀な場合の特別昇給制度があります。

(2) 休暇

年間20日の年次休暇(繰り越した場合最大40日)のほか、慶弔休暇、夏季休暇(5日間)

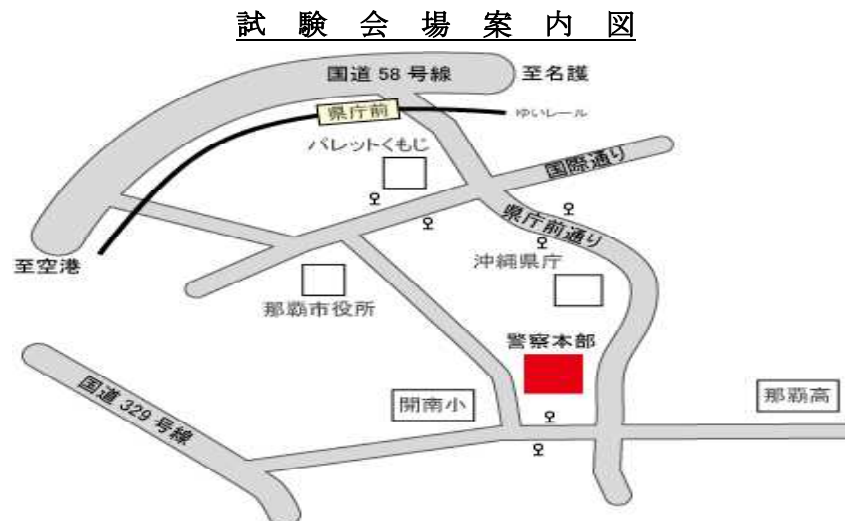
旧盆休暇など各種特別休暇制度が導入されています。
また、育児休業も取得できます。

9 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、警察官（ヘリコプター操縦士）選考採用候補者名簿に成績順に搭載され、その中から沖縄県警察本部長が採用を決定します。
- (2) 最終合格者の数は、採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則1年です。
- (4) この試験の最終合格者は、採用後に一定期間の研修を受けることとなります。

10 選考試験に関する注意事項

- (1) 試験当日は、筆記用具(鉛筆、消しゴム、ボールペン3本程度)を準備の上、午前9時までに警察本部1階エントランスホールに集合してください。
- (2) 警察本部の駐車場は利用できませんので公共の交通機関等をご利用下さい。



受験申込書の記入要領

- 氏名・生年月日・現住所・連絡先欄
わかりやすく、丁寧に記入してください。
住所欄は、現在居住しているところを記入してください。寮、アパート、下宿、間借り等の場合は、建物の名称、同居先を明確に記入してください。
試験の実施通知及び合格通知は、すべて連絡先に行いますので、連絡先は最も確実なところを記入してください。（住所と同一の場合は、「同上」と記入する。）
- 学歴欄
最終学歴から順番に記載し、高校又は中学までの学歴を記入してください。
専修学校は記入しないでください。
- 職歴欄
今までの勤務上の経験（自営業を含む。）を新しいものから順番に記入してください。
現在勤務中の場合は、退職理由欄に斜線を引いてください。
- 日付
記入日の日付を記入してください。
- 署名欄
必ず申込者本人が自署してください。